

報道関係各位

2014年3月17日

一般社団法人日本少額短期保険協会
東京都中央区八丁堀三丁目12番8号
八丁堀SFビル2階
会長 榎本重秋

少額短期保険協会は今年も震災孤児を支援します

一般社団法人日本少額短期保険協会（東京都中央区八丁堀 会長：榎本重秋）は、東日本大震災で被災した子供たちの支援のために、財団法人全国里親会（東京都港区赤坂 星野崇 会長）に対して、今年も支援金として100万円を寄付しました。

当協会では、2011年に「震災孤児への10年間の支援」を決定し、これまで3度に渡って寄付金の贈呈を行いました。寄付金は震災孤児へのお見舞い金や、進学支度金として使われています。

少額短期保険会社一同は、被災した子供たちが1日も早く明るい家庭と笑顔を取り戻す日が来ることを願ってやみません。震災で親を亡くした子供たちは、1,600名以上（孤児・遺児）にのぼります。生まれ育った故郷を離れることになった子供たちの心のケアや、はじめて里親となった方が抱える不安など、震災から月日が経過することによって、新たな課題や問題も出てきています。震災を風化させないためにも、今後も継続した支援を実施してまいります。

<本件に関するお問い合わせ>

日本少額短期保険協会：杉本・佐藤
TEL：03-6222-4422 FAX：03-3297-0755
E-mail：info@shougakutanki.org